

【令和4年度 政策・調整会議】

件名：第5次川崎市市営住宅等ストック総合活用計画（市営住宅等長寿命化計画）（案）の策定について

日時：令和4年11月15日（火）16：05～16：10

場所：第3庁舎18階 大会議室

●付議理由

川崎市における住宅に困窮する低所得者の居住安定確保を図るため、市営住宅ストックの効率的な整備・管理事業を推進する。

●付議概要

・計画改定の主なポイント

- ①当面は引き続き管理戸数を維持しながら、小世帯化に対応して小規模住戸の割合を拡大するなどにより、総床面積の増加を抑制。
- ②建物の長期活用を図りつつ、建替え事業を計画的に推進するなど、将来の事業量のピークの平準化に向けた取組を推進。
- ③団地集約再編事業について民間活用を含めて検討し計画期間内での事業化に向けた取組を推進。
- ④省エネ性能の向上・太陽光発電設備の設置など脱炭素化に向けた取組や災害リスクに対応した整備に向けた取組を推進。
- ⑤若年単身世帯の入居機会の創出、子育て世帯等の期限付き入居制度の拡大に向けた取組を推進。
- ⑥地域の多様な支援の担い手と入居者のつながりづくりなど、地域での居住の安定確保に向けた取組や市営住宅の有効活用等を推進。

また、総人口が減少期に入ることによる社会環境の変化を的確に捉えて、市営住宅の整備・管理を行う。川崎市住宅基本計画等の改定により、必要に応じて計画の見直しを行うとともに、取組結果について検証を行う。

●結論

案のとおり了承。